

金竜だより

令和4年 9月 1日
台東区立金竜小学校
TEL 3871-9893
ホームページ



<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310230>

充実した2学期に

副校長 田中 路子

3年ぶりに行動制限のない夏休みでしたが、いかがお過ごしでしたでしょうか。学校では、4・6年生の宿泊学習が予定通りに行えたものの、東京都全体の感染者数の減少が見えないことから、急遽後期の夏季水泳指導も中止させていただきました。楽しみにしていた子供たち、ご準備いただいた保護者の皆様には急な変更となり申し訳ありませんでしたが、ご理解をいただきましてありがとうございました。2学期も、まだ感染対策が必要な生活が続きそうです。学校では、手洗い・換気・マスク着用等の基本的な感染対策をしつつ、子供たちが元気に過ごせるよう努めてまいります。ご家庭でも、引き続き健康観察のご協力をお願いいたします。

さて、授業日数78日を数える2学期は、1年の中で最も長い学期です。音楽会や110周年記念式典が予定されているので、全校で何かに取り組むことができる学期でもあり、学年それぞれの行事に向かって取り組むことができる学期でもあります。また、季節が残暑から初秋へと向かう何をするにも取り組みやすい気候になります。子供たちにはぜひこの機会を生かして、学習や自分の好きなこと、興味があることにじっくり取り組んでほしいです。学校でも、それぞれの学級で2学期の目標を立て生活していきます。立てた目標をもとに、子供たちが一日一日を大切に過ごし、12月23日(金)の終業式には「〇〇ができた!」と自信をもって終われる学期になっていると嬉しいです。目標を立てるときは、できるだけ達成可能・持続可能な目標にするとよいそうです。「それでいいの?」と思ってしまうこともあるかもしれませんが、実現不可能な大きな一歩に向かって努力することは簡単なことではありません。まずは身近な一歩、それができたらまた次の身近な一歩と階段を上がっていくような計画を立てるように声をかけてみてはいかがでしょうか。また、数値化したり、定期的に振り返れるようにしたり、紙に書いて目に留まるところに貼ってみたりするのもよいそうです。今学期が終われば、2022年も終わりに近づきます。子供たちがそれぞれに工夫して取り組んだ目標を実現し、成長していく姿を楽しみにしています。

日光林間学園 ～日光の歴史と自然に触れて～

6年担任

8月8日(月)から10日(水)の3日間、6年生は「日光林間学園」で日光の歴史や自然について学びました。6年生にとって、小学校生活最初で最後の宿泊行事でした。学校生活とは異なる環境で友達と寝食を共にすることで多くの経験を得ることができました。

1日目は、400年の歴史を誇る足尾銅山を訪れました。実際に鉱石の採掘が行われていた坑内を見て回り、年代ごとにリアルに再現された人形や展示資料から、日本の近代化を支えた銅山の歴史に触れました。夜にはナイトウォークを行い、くじ引きで決めたペアで宿泊施設周辺を歩きました。真っ暗な夜道を1つのライトで照らしながら仲良く歩く姿が見られ、微笑ましかったです。

2日目は、華厳の滝や湯の湖、湯滝を見学した後、戦場ヶ原ハイキングを行いました。チェックポイントでパフォーマンスやハミングを披露したり、クイズに答えたりして、友達と協力しながらゴールを目指しました。ゴールでは、楽しみにしていたソフトクリームを食べながら俳句を考え、戦場ヶ原の大自然を味わいました。夕食後には、江戸時代から受け継がれている日光彫を体験しました。伝統的な技法で引かくようにして彫り、自分だけの丸皿を作ることができました。

3日目は世界遺産「日光東照宮」の見学をしました。事前学習で東照宮について調べていた子供も多く、案内人の方の説明を聞きながら、興味深そうに建物のつくりや細やかな彫刻をじっくりと観察して学びを深めました。また、「鳴龍」の迫力ある絵と心地よく響き渡る反響音に感動している子供たちの様子が印象的でした。

初めての宿泊行事で、集団生活における課題を自分たちで見付けて克服しようと努力する姿が見られ、子供たちの大きな成長が見られた3日間でした。今年度、日光林間学園を開催できたのは、ご協力くださった保護者・PTAの皆様のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。